

施設カルテ

施設番号: 3483

施設名: 別府市消防団 第3分団格納庫

施設の概要	所在地	浜町381-1				運営形態	直営(一部委託を含む)					
	所属課	消防本部庶務課				年間運営日数(日)	365.00					
	利用圏域	市域				運営時間 ^{※1}	開館	0:00	閉館	24:00		
	コミュニティ区分	南部				運営人員(人) ^{※2}	正職員		任用職員			
	施設用途	行政系施設					その他					
	中分類	消防施設				指定管理者・委託者等						
	設置目的	地域の安全、安心を守るために消防団第6分団の活動拠点として設置				防災拠点施設指定	指定なし					
						最寄りの類似施設	施設名	距離(m)				
	設置条例	別府市消防団条例				外観						
	施設の現況	開設年月日:H14.1.15/主な利用者:消防団員/用途地域:商業地域/標高:3.3/駐車可能台数:なし										
	建設費(円)											
	取得価額等(円)	7,128,000										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	7,127,999										
老朽化比率	100.00%											
施設概要	危険区域等の有無:津波/高潮避難所の指定:無											
土地情報	敷地面積(m ²)	0.00										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	別府市消防団 第3分団格納庫	鉄骨造	1		118.80	1982/03/01(築40年)	31	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1:24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3:稼働年数が耐用年数の

1/3未満 :問題なし
1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
2/3以上 :老朽化が進行している

※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 3483

施設名: 別府市消防団 第3分団格納庫

収入の状況		項目	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	項目	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	
収入	収入	施設使用料収入	0	0	0	利用者	20	20	20	
		財産賃付料収入・目的外使用料収入	0	0	0					
		負担金	0	0	0					
		その他の収入	0	0	0					
収入合計(円)			0	0	0	年間利用者数(人)	20	20	20	
支出の状況	直営・人に係る支出	人件費	0	0	0	収支と利用者数の推移				
		光熱水費	69,000	62,000	40,306					
	直営・施設に係る支出	工事請負費・修繕料	0	74,000	0					
		土地・建物の賃借料	0	0	0					
		土地・建物以外のリース料	0	0	0					
		施設・設備管理委託料	0	0	0					
		施設に係る_その他	0	0	0					
	直営・事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0					
		事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0					
	指定管理料	事業運営に係る_その他	0	0	0					
		指定管理料	0	0	0					
	支出合計(円)			69,000	136,000		40,306			
	利用者1人あたりのコスト(円/人)			3,450	6,800		2,015	<p>リーダーチャート</p> <p>老朽化状況についての判断方法 建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』</p> <p>耐震化状況についての判断方法 新耐震基準が「〇」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況_実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』</p> <p>バリアフリー状況についての判断方法 建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』</p> <p>避難所指定についての判断方法 避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。</p> <p>最寄りの類似施設の有無についての判断方法 最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。</p>		
	1㎡あたりのコスト(円/㎡)			581	1,145		339			
稼働日あたりのコスト(円/日)			189	373	110					
支出に対する収入の割合			0.00%	0.00%	0.00%					
減価償却費(円)			0	0	0					
減価償却費を含む支出合計(円)			69,000	136,000	40,306					
減価償却費を含む支出に対する収入の割合			0.00%	0.00%	0.00%					